

平成29年度「障害者週間」

みんな で つ く る 共 生 社 会



～共に生き、共に考える、明日を～

全ての国民が、障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会を実現するためには、障害者施策に関する国民への関心と理解を広く深める必要があります。

政府では、毎年12月3日～9日を「障害者週間」と定め、障害者の自立及び社会参加の支援等に関する活動等をはじめ、様々な取組・行事を行うこととしています。

毎年12月3日～9日は
障害者週間です。

障害のある人もない人も共に
生きる社会へ

1 「障害者週間のポスター」原画展

平成29年12月3日(日)～9日(土)

▶10:00～18:00

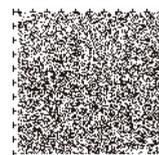
[会場] 有楽町駅前地下広場

2 障害者週間「連続セミナー」

平成29年12月7日(木) ▶9:30～18:20

8日(金) ▶9:30～18:20

[会場] 有楽町朝日スクエア



1

「障害者週間のポスター」原画展

入場
無料

全国の小・中学校等から公募した「障害者週間のポスター」の推薦作品の原画等を展示します。

日時 平成29年12月3日(日)～9日(土) ▶10:00～18:00

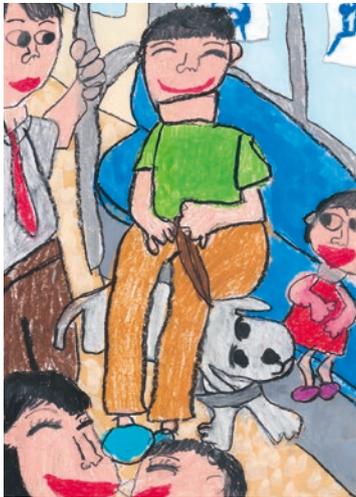
会場 有楽町駅前地下広場

主催 内閣府

平成29年度「障害者週間のポスター」入賞作品

最優秀賞

—小学生部門—



「もうどうけんってすごいな」

おおた
太田 いつき

愛知県 犬山市立
犬山西小学校 1年

—中学生部門—



「みんなでおうえん、すてきなランナー」

みうら せいや
三浦 聖弥

千葉県 千葉県立
君津特別支援学校
中学部 2年

優秀賞

—小学生部門—



「不自由でも大丈夫」

いけがみ あきら
池上 映

埼玉県 狭山市立
笹井小学校 5年

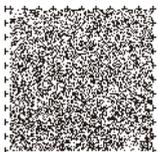
—中学生部門—



「なかよし」

なかにし まや
中西 舞耶

徳島県 徳島県立
阿南支援学校
中学部 1年



佳作

—小学生部門—

—中学生部門—



「やさしいっぱい
お花いっぱい」

こすげ ゆめ
小菅 優芽

群馬県 渋川市立
豊秋小学校 2年



「だいじょうぶ」

こまつ ゆうぞう
小松 祐三

長崎県 南島原市立
有馬小学校 5年



「力を込めて」

いなだ
稲田 かずは

沖縄県 宜野湾市立
真志喜中学校 3年



「空けておこう
車いす駐車場」

おおぎだに もえか
扇谷 萌香

愛媛県 松山市立
城西中学校 1年



「だれもが楽しく
いられるように」

いわさき ななこ
岩崎 奈那子

福岡県 福岡市立
菅松小学校 4年



「走るのたのしいな」

わう け きょうか
和宇慶 妃華

沖縄県 うるま市立
兼原小学校 2年



「僕の個性」

こんどう かおる
近藤 薫

岐阜県 輪之内町立
輪之内中学校 2年



「バスケットボールが
好きな少年」

うえば さちか
上羽 彩愛

大阪府 八尾市立
亀井中学校 2年



「信頼」

ふじもり ふう た
藤森 楓太

和歌山県 九度山町立
九度山小学校 4年



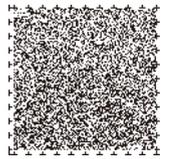
「だいすき」

にしだ はるか
西田 遥香

長崎県 おばまの森放課後等
デイサービスおおぞら 1年

2

障害者週間「連続セミナー」



障害者週間の行事の一環として、障害者週間の趣旨にふさわしいセミナーを各団体が実施します。

日時 平成29年12月7日(木)～8日(金) ▶ 9:30～18:20

会場 有楽町朝日スクエア

主催 各団体

12月7日(木)【1日目】

●お申し込み・お問い合わせは、各セミナーの主催団体まで。
●入場は無料です。(定員は各セミナー100名までとなります。)

1 特定非営利活動法人 大活字文化普及協会

▶ <http://www.daikatsuji.co.jp/>

9:30

超高齢化・高度情報化社会における情報支援の必要性とは？

11:20

～高齢者・障害者等の読み書き困難を解消する行政施策について考える～

超高齢化・高度情報化社会において、高齢者・障害者が自立した豊かな生活を送るためには、読み書き（代読・代筆）支援の実施や大活字等での情報提供支援が必要です。読書・読み書き困難がある人の声を聞きながら、具体的な行政施策について考えます。

TEL:03-5282-4361 FAX:03-5282-4362 E-mail:dream@daikatsuji.co.jp

2 特定非営利活動法人 全国言友会連絡協議会

▶ <http://zengenren.org/>

11:50

新しい法律を活用した吃音支援 ―こどもから大人まで―

13:40

吃音は言葉がつかまるという表面的な問題だけではなく、内面の人格形成にも大きく影響を及ぼす言語障害、発達障害の一つで、その支援には他の障害と共通する点も多くあります。吃音外来での300名以上の診療実績から得た、障害者差別解消法、改正障害者雇用促進法、発達障害者支援法に基づく吃音支援の実際を解説します。

TEL:03-3942-9436 FAX:03-3942-9438 E-mail:zengenren@gmail.com

3 独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構

▶ <http://www.jeed.or.jp/>

14:10

精神障害者雇用は今！～事例から考える精神障害者の職場定着～

16:00

企業の雇用管理者から精神障害者の職場定着に向けた課題への対応（健康管理面、コミュニケーション面、職務遂行面等）の具体的事例や障害当事者の視点から働き続けるための工夫等について紹介します。また、地域の支援機関や医療機関との連携等も紹介します。

TEL:043-213-6200 FAX:043-213-6556 E-mail:hiroba@jeed.or.jp

4 公益財団法人 日本障害者リハビリテーション協会

▶ <http://www.jsrpd.jp/>

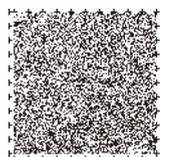
16:30

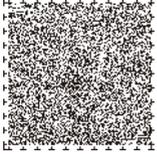
SDGsと共生社会 ―発達障害（ディスレクシア等）への取組と課題―

18:20

SDGs（持続可能な開発目標）は日本を含む150を超える加盟国のもと、国連にて採択されました。とり残されない人を作る共生社会について、障害者、特に発達障害（ディスレクシア等）に焦点を当て、現在の取組と今後の課題について意見交換を行います。

TEL:03-5273-0601 FAX:03-5273-1523 E-mail:soumu@dinf.ne.jp





2 障害者週間「連続セミナー」

12月8日(金)【2日目】

●お申し込み・お問い合わせは、各セミナーの主催団体まで。
●入場は無料です。(定員は各セミナー100名までとなります。)

1 特定非営利活動法人 カラーユニバーサルデザイン機構

▶<http://www.cudo.jp/>

9:30

色覚の多様性に対応した社会に向けて

11:20

一般的な色覚の人にとって、分かりやすいようにデザインされた制作物であっても、色弱者にとっては情報が伝わらない場合が多くあります。色の見え方の違いを問わず、できるだけ多くの人に情報が正しく伝わるように、見分けやすい配色へ配慮を行うカラーユニバーサルデザインを進めています。

TEL:03-6206-0678 FAX:03-6206-0678 E-mail:support@cudo.jp

2 全国手をつなぐ育成会連合会

▶<http://zen-iku.jp/>

11:50

糸賀一雄思想「この子らを世の光に」とともに共生社会の実現に向かう

13:40

一年前の7月26日に起きた神奈川県相模原市の障害者支援施設での事件を風化させることなく、福祉の理念を全ての国民に浸透させることが重要です。本セミナーでは、糸賀思想を探りながら共生社会の実現と共に命を大切に作る社会のあり方について鼎談を行います。また、厚生労働省「我が事・丸ごと地域共生社会実現本部」の提唱する実践や行動障害の激しい方たちへの穏やかな日常を提供している実践について報告を行います。

TEL:077-572-9894 FAX:077-572-9894 E-mail:zenkoku-ikuseikai@hyper.ocn.ne.jp

3 特定非営利活動法人 フリー・ザ・チルドレン・ジャパン

▶<http://www.ftcj.com/>

14:10

互いに知ることから始めたい～誰もが参加しやすい社会を目指して～

16:00

動画上映やワークショップを通して、視覚障害者・聴覚障害者・車いす利用者の生活について紹介し相互理解を深めます。その上で、誰もが参加しやすい共生社会について、その実現のため今私たちに何ができるかを考えます。障害者とこれまで関わったことがない方でも気軽に参加いただける導入の場です。

TEL:03-6321-8948 FAX:03-6321-6504 E-mail:info@ftcj.com

4 一般社団法人 日本発達障害ネットワーク

▶<https://jddnet.jp/>

16:30

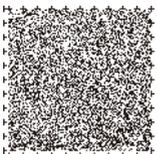
『誰も知らなかった! 発達障害者のトイレの困りごと』

18:20

～JDDnet・東洋大学共同研究「発達障害者のトイレ利用に関するアンケート調査」結果報告～

今まで知られず、語られずに潜在化していた発達障害児者のトイレの困りごとについて、おそらく日本で初めて行われた調査研究で顕在化した結果を報告します。発達障害児者およびその家族にとってどのようなトイレが必要なのか、現状の課題と理想のトイレについて議論する場とします。

TEL:03-6721-7817 FAX:03-6721-7818 E-mail:office@jddnet.jp



会場のご案内

1 「障害者週間のポスター」原画展

有楽町駅前地下広場

〒100-0006

東京都千代田区有楽町2丁目7番1号先

- ▶ JR「有楽町駅」前
- ▶ 東京メトロ（有楽町線）「有楽町駅」D7出口から徒歩3分
- ▶ 東京メトロ（丸ノ内線・銀座線・日比谷線）「銀座駅」C4出口から徒歩4分

①出口 ②出口

C4出口 地下連絡通路で徒歩5分



2 障害者週間「連続セミナー」

有楽町朝日スクエア

〒100-0006

東京都千代田区有楽町2丁目5-1

有楽町マリオン11F

TEL: 03-3284-0131

- ▶ JR「有楽町駅」中央口または銀座口から徒歩1~2分
- ▶ 東京メトロ（有楽町線）「有楽町駅」D7出口から徒歩2分
- ▶ 東京メトロ（丸ノ内線・銀座線・日比谷線）「銀座駅」C4出口から徒歩3分

①出口 ②出口



国、地方公共団体等における障害者週間関連行事について

毎年、障害者週間の期間を中心に、国及び地方公共団体等が、障害者週間の趣旨に沿った障害者の自立及び社会参加の促進のための様々な取組を実施します。

詳しくは、内閣府ホームページに掲載しています。是非、お近くのイベント・行事等に御参加ください。

内閣府ホームページ:

▶ <http://www8.cao.go.jp/shougai/kou-kei/h29shukan/main.html>

障害者週間に関するお問い合わせ

- ◆ 内閣府政策統括官（共生社会政策担当）付障害者施策担当

〒100-8914 東京都千代田区永田町1-6-1

TEL: 03-5253-2111 (代表)

- ◆ 平成29年度「心の輪を広げる障害者理解促進事業」事務局

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-28-8 ニュー千駄ヶ谷502

TEL: 03-6804-1346 FAX: 03-6804-1348

E-mail: cocoro2017@astem-co.co.jp